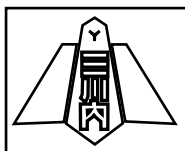


学校だより

あったか三川内



令和3年 10月8日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

【前期終業式・児童代表の言葉】

放送での終業式でしたが、元気な声で発表した6名の子どもたちの言葉を紹介しします。発表した後は、全教室から、大きなあったかな拍手がありました。

〈1年生4名〉

(酒井 瑛梨華さん)

●私の1番の思い出は、運動会のかけっこと玉入れです。力いっぱい走って2番になりました。「チェツェッコリ」のダンスをして、お空にいっぱい玉を投げて楽しかったです。昼休みの虫取りもバツやコオロギを見つけて楽しかったです。後期は、漢字をたくさん習うので楽しみです。頑張ります。

(富永 藏斗さん)

●僕の1番の思い出は、歓迎遠足です。優しい6年生と一緒に歩くことができ嬉しかったです。お弁当もおいしかったです。後期頑張りたいことは、「あのね日記」です。たくさん書いて、先生に知らせたいです。

(下原 あかりさん)

●私の1番の思い出は、水泳参観日です。お母さんが見に来てくれて、とっても嬉しかったです。宝探しやロケットになって泳ぐのを頑張りました。後期頑張ることは、算数の計算です。今も計算が大好きです。もっともっと難しい問題にチャレンジしていきます。

(福本 幸仁さん)

●僕の1番の思い出は、運動会のダンスです。2年生と一緒に「ドラえもんのダンス」を青いポンポンを持って元気よく踊り、とても楽しかったです。後期頑張ることは、発表です。勇気を出して手をたくさん挙げたいです。鉄棒にも挑戦したいです。

〈4年生2名〉

(本多 友蕾さん)

●私は4年生になって転入生が来てくれて、とてもわくわくしていました。なぜなら、3年生の時、友達が3人も転校してしまったからです。その転入生は、次に放送をする「福本幸汰」君です。幸汰君は、誰にでも優しくして、すぐに友達になりました。幸汰君と同じように、今年から三川内小学校に来た「高本先生」も、優しくて厳しくていい先生です。次に、前期に頑張ったことを発表します。前期に頑張ったことは2つあります。1つ目は、委員会です。私は「保健・給食委員会」に入りました。特に放送を頑張りました。練習をしても本番で間違えるかもしれないから、ゆっくり読むことに気を付けました。2つ目は、水泳です。私は水泳が苦手だったけど、ビート板を使ったり先生が教えてくれたりみんなが応援してくれたおかげで、少しだけ泳げるようになりました。楽しかったし、嬉しかったです。最後に、後期に頑張りたいことは、委員会の仕事をすべて一人でも頑張ることができるようにしたいです。そして、気持ちのよい挨拶を自分からします。このことを、来週の見学の時に生かしていきたいと思います。

(福本 幸汰さん)

●僕は、4月に花高小学校から転校して来ました。学校生活もだいぶ慣れ、クラスみんなの名前も覚えました。時々花高でのことを思い出します。クラスみんなは、三川内小のことを優しく教えてくれました。そんな僕が前期で頑張ったことは2つあります。1つ目は、三川内小学校の「登校の距離」です。花高小では、歩いてすぐ学校に着きました。三川内小では、なかなか遠く2年生ぐらいの人でもスイスイ歩いているのですが、僕はすぐ疲れるので速く歩いて登校をリードできるように頑張りたいです。2つ目は、委員会です。僕は図書委員です。昼休みのカウンターでの仕事は、最初は全然慣れなかったけど、だんだん慣れてスムーズに仕事ができるようになってきました。次に、後期に頑張りたいことが1つあります。それは、計算ミスをなくすることです。計算ミスで算数テストで100点を取れなかった時がたくさんあったので、見直しをもっと頑張りたいです。後期も、元気に登校し、もっと自分から進んで挨拶をできるように頑張ります。